

キャリア教育



小学校高学年

中学校

高校

総合

プロジェクトX 挑戦者たち

43分

炎上 男たちは飛び込んだ ホテル ニュージャパン 伝説の消防士たち

(2001年放送)

この番組の良さ



伝説の消防士たち

1982年、東京・赤坂にある「ホテル・ニュージャパン」で火災が発生、死者33人、負傷者34人にのぼる大惨事となりました。この時、炎に包まれ、絶望的といわれる中から66人も命が救出されました。命がけの消火、救出の中心になったのは、東京消防庁・特別救助隊のメンバーです。この困難を極めた救出作戦は、消防の世界で今も語り継がれています。番組を通じて、伝説の消防士たちの救出劇や思いを知ることができます。

人として大事なこと

「一人の人間を救助することがいかに難しいか、ひとつの命は限りなく重い。」

インタビューでは、救出にあたった消防士たちの思いのこもった言葉がたくさん出てきます。このような言葉から、「いのち」の大切さや生き方について学ぶことができます。

番組活用のポイント

人助けのために自分の命を懸ける

人の命が尊いことと分かっていても、自分の命が危険にさらされるかもしれない状況で、本当に人助けができるかどうか。本番組では、消防士という職業にスポットを当て、絶望的な状況で人はどのように考え、そして実際にどのように行動したかということを通りながら、「いのち」や人として大事なことは何かということについて学ぶことができます。

現場の言葉から生き方を学ぶ

番組では、救出状況だけでなく、その時何を考え、どのように行動したかということが、消防士たちの言葉で語られていきます。

一人の人を助けるために、チームの命を懸けた時の隊長の言葉、「このままこの人を見殺しにしたら、あと何人助けても何百人を助けても、自分としては見て見ぬふりをしたという後悔が残る。」

そして、リーダーとしての思いや責任感が表れた言葉「自分が隊長になった時、本当に危険な時には、自分が入ると決めてました。」

このような言葉を子どもたちに投げかけ話し合う中で、「いのち」と責任、自分の生き方について考えを深めていくことができます。

職業、生き方について考える契機に

本番組の活用だけにとどまらず、勤労観を育むために、他のティーチャーズ・ライブラリーの番組を資料として活用すると効果的です。こだわりを捨てず、新たなことに挑戦し続け自分を高めている漫画家・井上雄彦氏のドキュメント『闘いの螺旋、いまだ終わらず』（P.42）、失敗を繰り返しながら何度でも挑戦していく開発者の姿を描いた『男たちの復活戦 デジタルカメラに賭ける』（P.40）などが活用できます。子どもたちの実態や興味・関心に応じ、これらの番組と関連させ、職業や生き方についての学習を行うことで、さらに効果が期待できます。

(山内雅博)

学習展開例

授業時間 70分

俺たちは一番困難なところへ行く 命を救うために自分の命を懸ける



時間配分	学習活動	教師の支援
8分	<p>①命がけの危険な仕事には、どんなものがあるか発表する。</p> <p>②「伝説の消防士」と呼ばれている消防士たちの思いについて学習することを伝え、番組を視聴する。</p>  <p>... 龜町消防署 永田町出張所 特別救助隊</p>	<p>○様々な意見が出ると思うが全て受け入れ板書する。理由についても聞き、子どもたちなりの職業についての思いや考えを聞いていく。</p> <p>○「命懸けの仕事」「人助け」ということを押さえ、後の番組視聴の際の視点となるようにする。</p>
48分	<p>③番組を視聴しながら、考える。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>視聴</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人の人を助けるために、チームの命を懸けた時の隊長の言葉 (25分54秒~26分20秒) </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> リーダーとしての思いや責任感が表れた言葉 (29分33秒) </div> </div>	<p>○自分が心に残った言葉があれば、メモするよう指示する。</p> <p>○「このままこの人を見殺しにしたら、あと何人助けても何百人を助けても、自分としては見て見ぬふりをしたという後悔が残る。」(25分54秒~) この言葉を板書し、どう思うか問い考えながら視聴するよう声かけする。</p> <p>○「俺が行く。」(29分33秒) 後のインタビューでの言葉「自分が隊長になった時、本当に危険な時には、自分が入ると決めていました。」の言葉を紹介しながら、自分はどう思うか考えながら視聴するよう声かけする。</p>
10分	<p>④番組を見て心に残った言葉を話し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>○子どもたちの心に残った言葉を聞き、話し合う。</p> <p>○「俺たちは一番困難なところへ行く。」という隊長の言葉を取り上げ、命を救うために自分の命を懸けることについて話し合う。</p>
4分	<p>⑤今日の学習のふり返りを書く。</p>	<p>○今日の学習で学んだことをノートなどに書く。時間があれば、ふり返りや感想を交流し、友達のいろいろな考え方にふれることができるようにする。</p>